

インバウンドの「道の駅」に対する ニーズ調査について

インバウンドニーズ 調査概要

○新型コロナウイルス感染症の5類感染症への移行後、インバウンドニーズが増加し、「道の駅」を始め、多くの外国人観光客が来訪。

○外国人の視点に基づく、「道の駅」の課題・ニーズを把握するため、WEBアンケートによるニーズ調査を実施。

■調査概要

項目	内容
調査目的	○新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ引き下げられたこともあり、 <u>インバウンド需要が増加</u> している。 <u>「道の駅」も例外ではなく、道路情報の提供のみならず、1つの観光目的地として</u> 、多くの外国人観光客が訪れている。 ○今後も、増加していくと予想されるインバウンド需要を見越して、「道の駅」に訪れた外国人が、 <u>実際に利用した情報入手手段や、利用時に困った事項</u> 等を調査・把握し、 <u>管内道の駅の機能強化</u> を検討するうえでの基礎資料の収集を目的に実施するものである。
調査方法	○WEBアンケート調査
調査対象	○今までに、日本の「道の駅」を訪れた経験がある、 <u>韓国、中国、台湾、香港、米国</u> ※からの訪日外客を対象とする。※訪日外客数の上位5位の国を設定 (JNTO（日本政府観光局）日本の観光統計データ)
目標サンプル	○各国40サンプル（計200サンプル）
調査期間	○11下旬～（目標サンプル回収完了まで）

■調査画面イメージ

▶ 韓国語(韓国)

Page 1

Q1

이용객분 미치노에키의 소재지(에리어)를 알려 주십시오.

☐ 울카이도

☐ 도호쿠 지방(아오모리, 이와테, 아키타, 미야기, 야마가타, 후쿠시마)

☐ 관동 지방(사이타마, 지바, 도쿄, 가나가와, 이바라키, 도쿄, 군마, 야마나시, 나가노)

☐ 도카이 지방(시즈오카, 가ifu, 아이치, 미에)

☐ 호쿠리쿠 지방(니가타, 도야마, 이시카와, 후쿠이)

☐ 긴키 지방(시가, 교토, 나라, 와카야마, 오사카, 히로시마)

☐ 주고쿠 지방(돗토리, 시마네, 오카야마, 히로시마, 야마구치)

☐ 시코쿠 지방(토쿠시마, 가가와, 에히메, 코치)

☐ 규슈 지방(후쿠오카, 사가, 나가사키, 오카와, 규모토, 미야자키, 가고시마)

☐ 오키나와현

>>

▶ 英語(米国)

Page 1

Q1

Please indicate the locations (areas) of the Michi-no-Eki you've visited before.

☐ Hokkaido

☐ Tohoku Region (Aomori, Iwate, Akita, Miyagi, Yamagata, Fukushima)

☐ Kanto Region (Saitama, Chiba, Tokyo, Kanagawa, Ibaraki, Tochigi, Gunma, Yamaguchi, Nagano)

☐ Tokai Region (Shizuoka, Gifu, Aichi, Mie)

☐ Hokuriku Region (Niigata, Toyama, Ishikawa, Fukui)

☐ Kinki Region (Shiga, Kyoto, Nara, Wakayama, Osaka, Hyogo)

☐ Chugoku Region (Tottori, Shimane, Okayama, Hiroshima, Yamaguchi)

☐ Shikoku Region (Tokushima, Kagawa, Ehime, Kochi)

☐ Kyushu Region (Fukuoka, Saga, Nagasaki, Oita, Kumamoto, Miyazaki, Kagoshima)

☐ Okinawa Prefecture

>>

■調査項目

○スクリーニング調査

NO	調査項目	スクリーニング方法
SC 1	日本の「道の駅」を訪れた経験の有無	○「道の駅に訪れたことがある」と回答した方のみを対象に調査

○本調査

NO	調査項目	調査目的
1	回答者属性	○回答者の基礎情報（性別、年齢）を把握
2	利用した「道の駅」の所在地（エリア）	○基礎分析として活用
3	「道の駅」への来訪手段	○基礎分析として活用
4	「道の駅」を訪れた目的	○道の駅における顕在的な需要を把握
5	「道の駅」で利用した情報入手手段	○実際に利用されている・利用しやすい情報入手手段を把握
6	「道の駅」を訪れた際に困ったこと	○道の駅における問題点・課題を把握
7	「道の駅」の設備・機能やサービスへの要望	○道の駅における潜在的な需要を把握

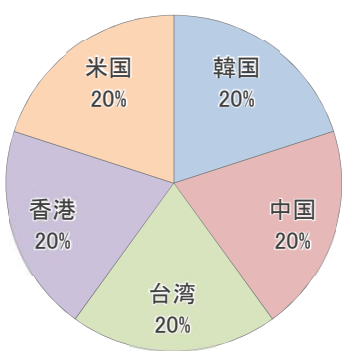
1

インバウンドニーズ 調査結果

○回答者の年齢は30代が最も多く、次いで20代が多い。性別は概ね男女同数程度。
○利用した「道の駅」の所在地は、「関東地方」「北海道」が多く、次いで「近畿地方」「東北地方」が多い。
○「道の駅」への主な来訪手段は、「レンタカー」「観光バス」が多く、次いで「鉄道」が多い。

■回答者属性

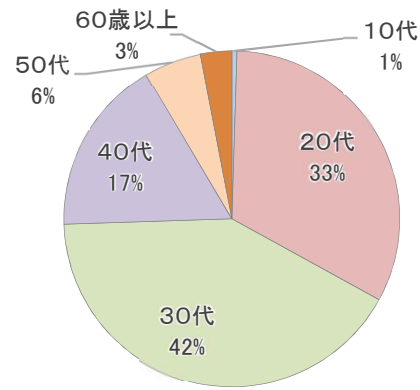
○在住国



サンプル数指定型の調査のため、各国とも同数取得

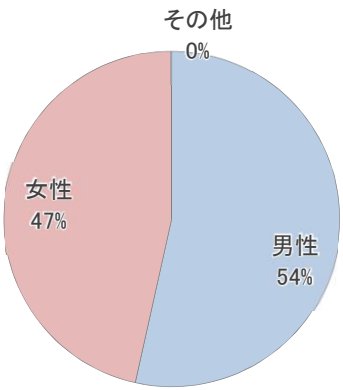
n=200

○年齢



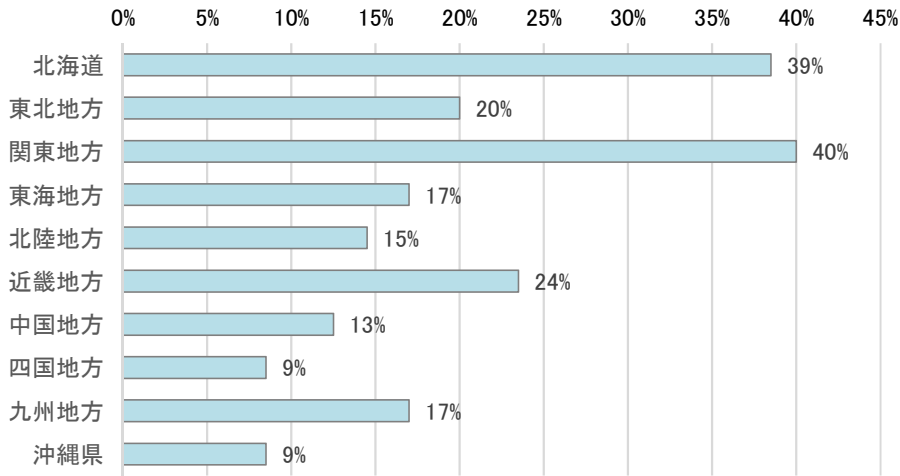
n=200

○性別



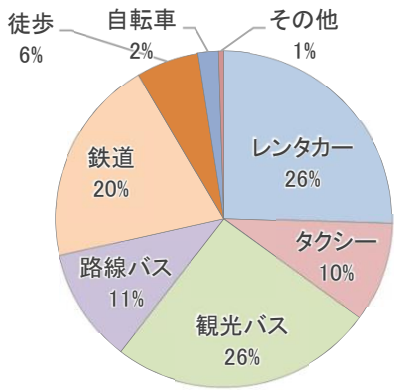
n=200

■利用した「道の駅」の所在地



n=200

■利用した主な来訪手段

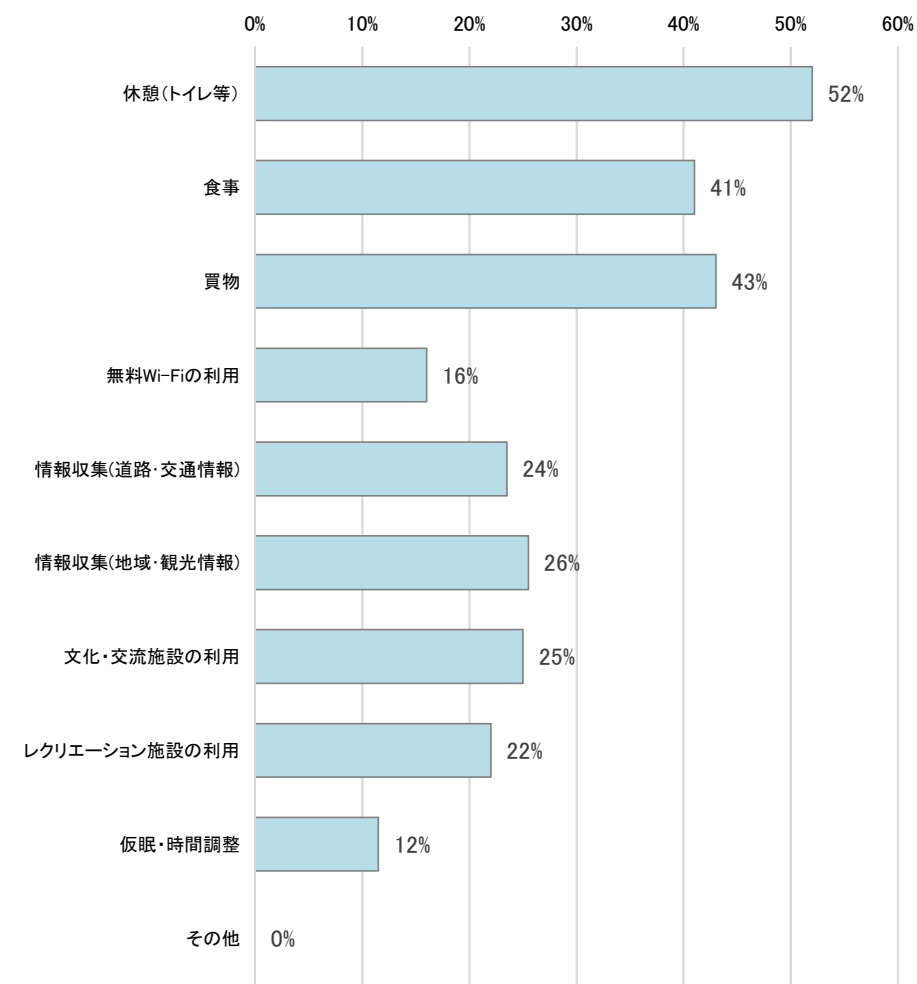


n=200

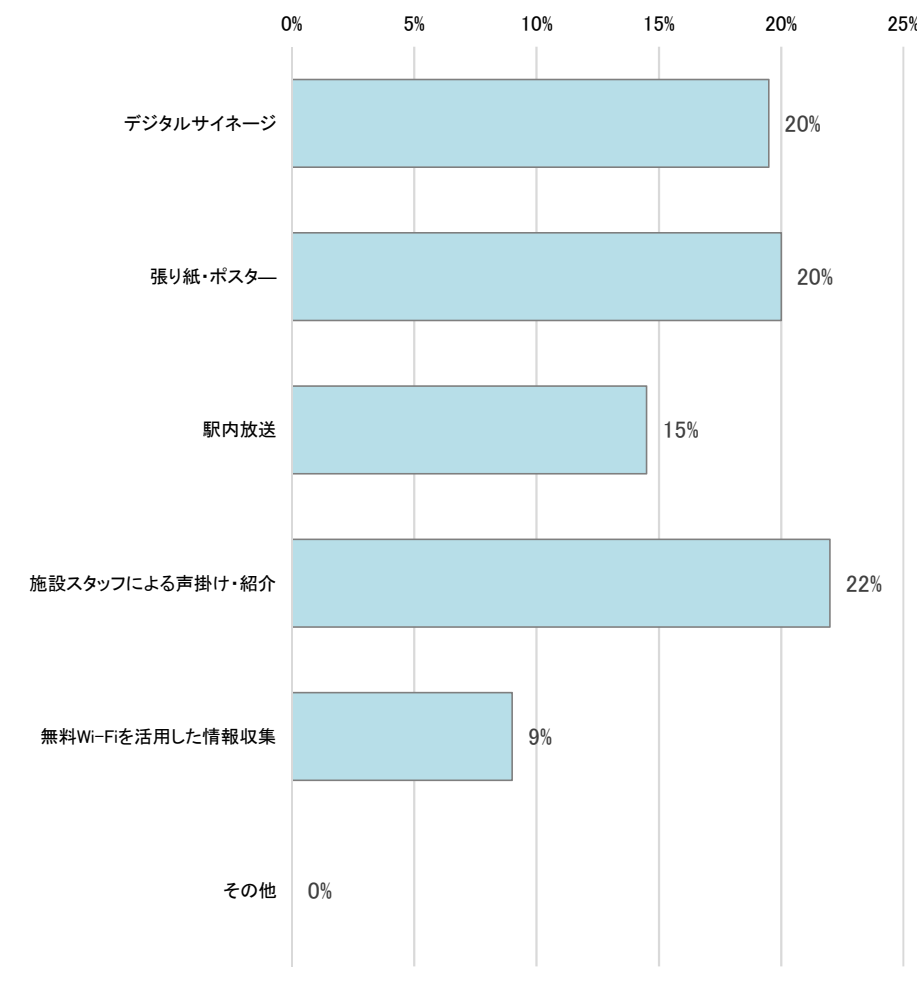
インバウンドニーズ 調査結果

○「道の駅」の往訪目的は、「休憩(トイレ等)」が最も多く、次いで「買物」「食事」が多い。
○「道の駅」で利用した情報入手手段・媒体は、「施設スタッフによる声かけ・紹介」が最も多く、次いで「デジタルサイネージ」「貼り紙・ポスター」が多い。

■道の駅を訪れた目的



■道の駅で利用した情報入手手段・媒体



n=200

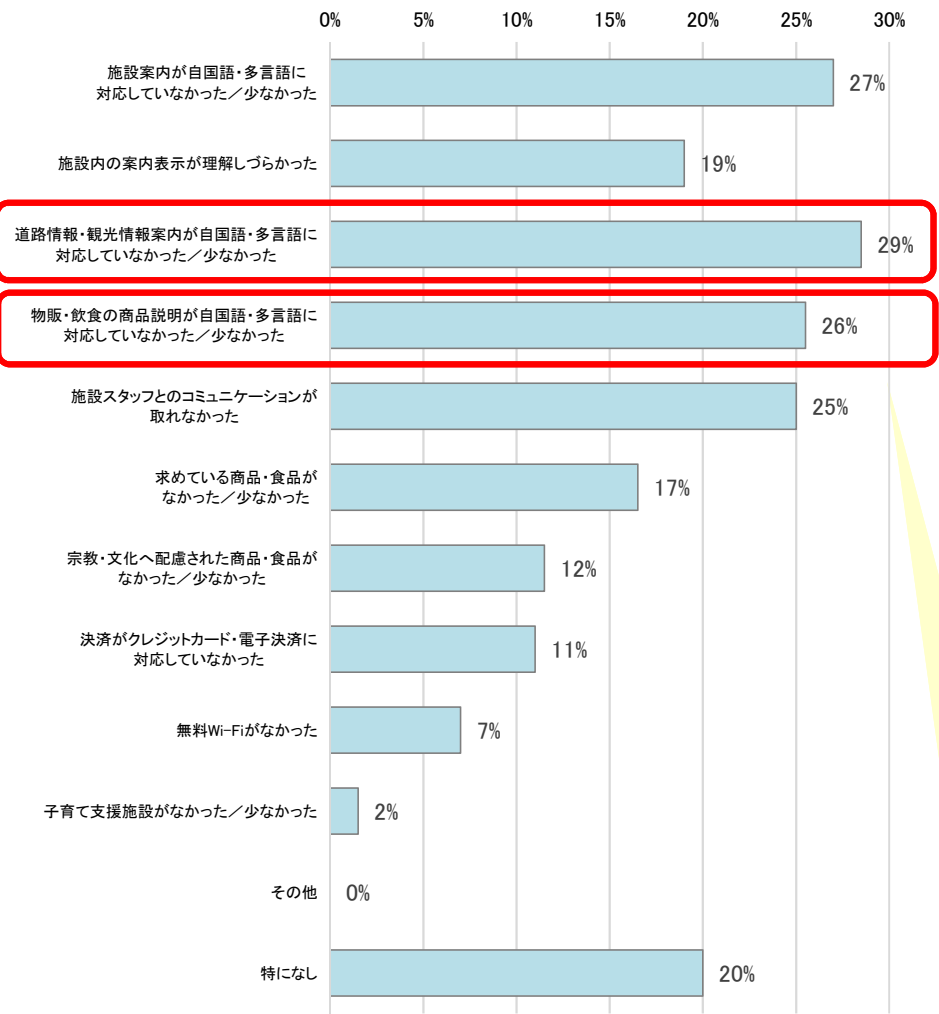
n=69

インバウンドニーズ 調査結果(現状)

○「道の駅」往訪時に困ったことは、「道路情報・観光情報案内」「施設案内」「物販・飲食の商品説明」が自国語/多言語に対応していなかったことが多く挙げられている。

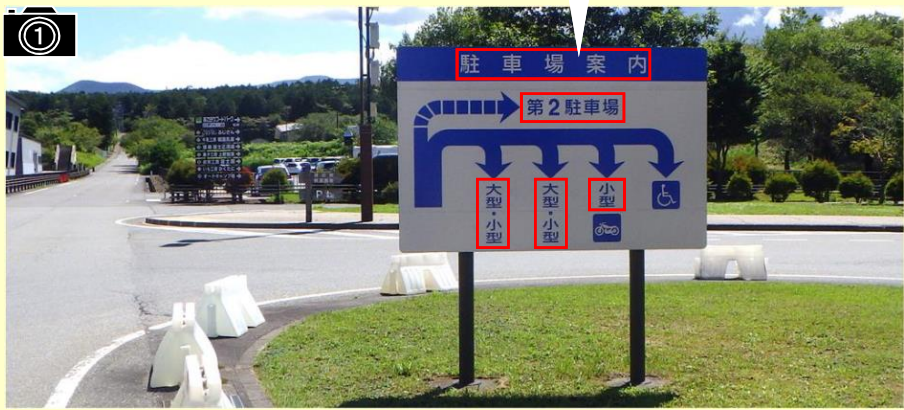
○「道の駅」の設備・機能やサービスへの要望は、自国語/多言語対応への要望が多く、「商品の充実」も多い。

■道の駅を訪れた際に困ったこと



n=200

多言語に対応しておらず、かつ複雑なため、混乱させてしまう可能性



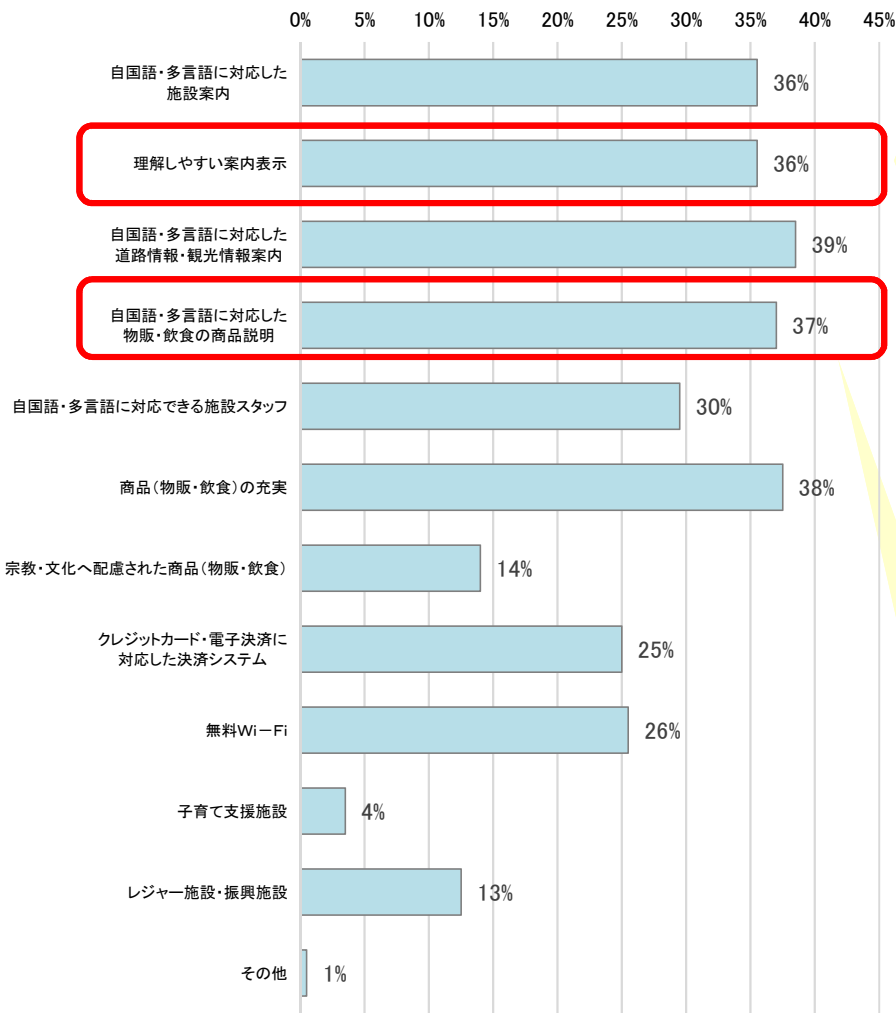
商品の多くが日本語のみの案内



インバウンドニーズ 調査結果(他の道の駅での好事例)

- 「道の駅」往訪時に困ったことは、「道路情報・観光情報案内」「施設案内」「物販・飲食の商品説明」が自国語/多言語に対応していなかったことが多く挙げられている。
- 「道の駅」の設備・機能やサービスへの要望は、自国語/多言語対応への要望が多く、「商品の充実」も多い。

■道の駅の設備・機能やサービスへの要望



n=200

ピクトによるシンプルでわかりやすい表示



道の駅「伊豆月ヶ瀬」
(静岡県 伊豆市)

商品の英語による紹介



道の駅「まほろば」
(兵庫県 朝来市)